

PCB処理施設第一号、北九州で来年末稼動



環境省は、ポリ塩化ビフェニール(PCB)を含む廃棄物を化学処理によって無害化处理する国の基本計画案をまとめました。一昨年夏に施行されたPCB廃棄物特別措置法に基づく実施計画で、4月中旬に正式決定します。絶縁油などに使われたPCBは、72年に製造が禁じられ、その後、企業などの倉庫に30年間にわたり保管されてきました。この間、紛失や行方不明になったものも多く、環境汚染を引き起こしているケースもあるため、特措法が施行されました。国は環境事業団を通じて全国数ヶ所に広域処理施設をつくり、施設稼動第一号として福岡県北九州市で来年12月からPCBを多く含む高圧トランス(変圧器)、コンデンサー(蓄電器)の26万台から優先的に処理を始めます。処理施設は、北九州市(対象は西日本17県)、愛知県豊田市(東海4県)、東京都江東区(関東1都3県)、大阪市此花区(近畿2府4県)、北海道室蘭市(北海道)の5ヶ所がすでに決定しています。資金力の小さい中小企業などの処理を支援するため85億円の基金も創設し、2016年までに処理を終える予定となっています。

資料:平成15年3月26日付け 日本工業新聞

分離分析課 伊藤 博

The Knights of Environmental Science
内藤環境管理株式会社

〒336-0015 埼玉県さいたま市南区大字太田窪 2051 番地 2
 TEL.048-887-2590 FAX.048-886-2817
 URL : www.knights.co.jp

事業内容

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1 環境管理に伴う調査・測定・化学分析 | 5 土壌汚染対策法に基づく土壌汚染状況調査 |
| 2 ダイオキシン類に係る濃度計量証明 | 6 労働衛生管理に伴う作業環境測定 |
| 3 ビル管理に伴う水質検査・空気環境測定 | 7 トータルサニテーション管理 |
| 4 水道法第20条に基づく水質検査 | 8 委託試験・研究・開発 |

